

League communication EHIME

# 連盟通信 えひめ

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 植岡 道玄



## 会長あいさつ

会 長 植 岡 道 玄

新年おめでとうございます

昨年の第23回参議院選挙では、看護職の代表として石田まさひろ氏が皆様のご支援により国政に参加することができました。

今年は2年に1回の診療報酬改定の年でもあります。地域を支える医師、看護師等の人材不足をみると、少子高齢社会の観点から受け皿病院の充実の推進が必要です。そのために阿部俊子議員、高階恵美子議員、石田昌宏議員の三議員が診療側として頑張っておられます。また4月からは社会保障一体改革についても同様に真剣に取り組んで頂きます。このように医療を取り巻く環境の変化に伴い私たちの代表の活動がよりわかりやすく、メールマガジンや国政活動ニュース、国政報告の形で知らせてくれていますので容易に理解することができます。皆様も看護と政治の必要性をご理解いただき次の選挙に結びつけることが大切です。看護連盟は政治活動、選挙活動を担っている役目があり、会員の皆様には研修会・後援会等でも広くご理解をいただいております。

今年もより一層活動に邁進して参りますのでご支援賜りますようお願い申し上げます。

**受章おめでとうございます**

**秋の叙勲** **瑞宝双光章** **近藤 静子 様** (元県立新居浜病院看護部長)





## 年頭のごあいさつ

日本看護連盟会長 草間 朋子

謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年は、石田昌宏参議院議員の選挙に際しましては大変お世話になりありがとうございました。看護職では初めての男性議員として、フレッシュな感覚で頑張っており活動しております。阿部俊子衆議院議員、高階恵美子参議院議員も、先輩議員として、それぞれ、要職のポジションを得ることができ、看護政策に関することはもとより、幅広い領域の活動を展開し、「看護の代表ここにあり」と精彩を放った活躍をしております。3人の国会議員の先生方の活動が、日本看護連盟の存在を、国会の内外にしっかりアピールすることにつながってまいりますので会員のみなさまの温かいご支援と、見守りをお願いしたいと思います。

「看護職の役割拡大」「看護職の働く環境の改善・整備」「潜在看護師の復職支援」など、看護界が抱えている様々な問題を一つひとつ解決し、政策的に実現していくことが、連盟の重要な役割だと認識しております。さらに、看護の代表を国政の場に送り出すことも、看護連盟としての一大イベントであり、この活動を通して連盟会員のみなさまの団結を一段と強固にするものであると信じており、年頭にあたり、次の選挙に向けてすでに準備段階に入ったと認識しております。看護に関する問題は、看護職が自らの力で自律的に解決していかなければなりません。このためには、連盟の活動を「見える化」し、会員のみなさまと一丸となって、連盟を、社会を動かすことができる「力強い組織」として発展・進化していくことを目指して、全力投球してまいりたいと思っております。

ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 新年のごあいさつ

公益社団法人愛媛県看護協会会長 大西 満美子

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、台風や水害による大きな被害が日本だけでなく世界中で見られ、いまだに大変な状況で過ごされている方々のことを思いますと胸の痛む思いでいっぱいです。

さて、平成25年という年は私にとりまして、看護協会会長として2年目となり、いろいろと経験させていただくにつれて、会長という重責をますます感じた年でもありました。

特に7月の参議院の選挙では看護協会会長として、どのように行動を起こせば良いのかわからないままに時が過ぎてしまいました。皆様のおかげで、私たちの代表を国会の場へ送ることができましたことは本当に嬉しく、感激をいただきました。連盟会員すなわち協会会員皆が力を合わせて得ることができた大きな感動でした。

また、私ごとでは嬉しいことを心から喜ぶ暇もなく、悲しいことを悲しむ暇もなく、降りかかってくることに淡々と対処するだけの時期だったようで、長い人生にはこのような時期もあるのかとつくづく感じた年でした。人生いろいろありますが、その時々を精一杯生きて行こうと、新年に際して新たな気持ちでいるところです。皆様も干支の午のように元気にピョンピョン跳ねてご活躍されることを心よりお祈り申し上げます。



## 新年のごあいさつ

衆議院議員 あべ 俊子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

愛媛県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様のお力添えのおかげさまで、国政で頑張る同志が増えた大変意義深く喜ばしい年となりました。また私自身も、9ヶ月間にわたり外務大臣政務官を拝命し、内閣の一員としてその任を務めさせて頂けたとても学びの多い年でした。現在は、おもに議院運営委員会（議事進行係）、厚生労働委員会（理事）、国会対策委員会（副委員長）などの役割を担わせていただいております。与党として次世代への責任を常に念頭に日々務めています。

新しい年を迎え、我が国の抱える課題である2025年問題へもまた一歩近づきました。これからの超高齢社会を支えるためにも、私が政治の道を志した原点である「安心できる社会保障制度の確立」への思いを胸に、看護界が抱える諸課題の解決に向けて、日々前向きに取り組んでまいります。看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願い、その実現に向けて引き続き頑張っております。愛媛県看護連盟の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 年頭のごあいさつ

参議院議員 高階 恵美子

愛媛県看護連盟の皆様へ、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

第二次安倍政権の誕生から12ヶ月間、政策の重点は財政再建と経済活性化、そして新たな成長戦略の発信へ注がれて参りました。いわば我が国が将来、真に健やかな成熟社会へ飛躍していくための基盤整備が行われたわけですから、国民のいのちと暮らしの安全・安心を安定的に保証するための社会保障制度体系全般にかかる諸々の大改革を進める段階に入ります。

社会保障を実現する最大規模のプロ集団として、いよいよ看護職が現場の声を政策へ届ける時がやって参ります。私こと、高階恵美子も看護職の一人として、これまで着々と進めてきた地道な努力の積み重ねを、今度は国会の場で政策としてひとつでも多く目に見える形で実現させていくべく、微力を投じて参ります。

皆様にとりまして、幸多く伸びやかな繁栄の年となりますことを心より祈念いたします。



## 新年のごあいさつ

参議院議員 石田 昌宏

愛媛県看護連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。今年が皆様にとりすばらしき一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年7月に行われました参議院選挙におきましては、皆様からの熱い思いに支えられ、初当選を果たすことができました。重い役割を自覚し、頑張っております。

今年は、通常国会において引き続き社会保障制度改革の議論が進められ、医療・介護、少子高齢化対策をはじめ、これからの看護の現場と日本にとって重要な国会審議が行われます。私は昨年10月に財政金融委員会委員を拝命し、財政面からも日本の課題に取り組むことになりましたが、持続可能な社会保障を行うためには、課題が山積しています。

私たち看護職がそれぞれの力を発揮し“いい看護をした”と実感できるよう、日々現場で懸命に看護に取り組んでおられる皆様の声を、国政に反映してゆきたいと思っております。

この大きな転換期の新たな一歩に、皆様とともに手を携え、力を尽くして参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 今年の支部活動「あ・れ・こ・れ」



### ◆新居浜支部

新居浜支部は、四国中央市2施設・新居浜市8施設と個人会員からなる支部です。支部役員は新居浜の中核病院のメンバーで構成されています。看護の問題や看護職の待遇改善の問題を抜本的に解決するためには、国政の場に看護職を送り出さなければなりません。このことを政治に関心の薄い若い世代の会員にも伝えていこうと「若手の会」も活発に活動しています。広い地域での活動のため、会員獲得や情報提供等悩みもありますが、「政治力がなければ現場は変わらない！」ことを、研修会やリーダー会を通して多くの看護職に伝えていき、生き活きと働き続けられる労働環境の実現を目指して努力しています。



新居浜支部

### ◆西条支部

第23回参議院議員選挙では会員の皆様のお力で無事組織代表を国政に送ることが出来ました。我が西条支部でも色々活動致しました。中でも西条市内で働く多くの看護職員の皆様に石田さんのことを知っていただくこと、市内30箇所程の開業医を尋ね後援会の入会をお願いして回りました。また、公示後は毎日1～3時間役員が集まり電話をかけるなどの活動をしましたが、なんとと言っても会員一人ひとりのご協力が一番大切だと痛感しています。会員の皆様今後ともよろしくお願い致します。



西条支部

### ◆今治支部

今治支部では、頼りがいのあるリーダーが各施設の各部署に2～4名います。このリーダーが中心になって看護連盟を身近な存在として認知してもらいたいという考えで活動をしています。年齢層の異なるリーダーたちが同年代の会員へ働きかけを行うことが連盟に対する理解度を高めることにも繋がっています。近い将来、今治支部を担うであろうリーダーたちが私たち支部の自慢です。



今治支部

### ◆中予第一支部

昨年は、看護職の代表「石田まさひろ」さんを無事国政に送る事が出来ました。

また、新しく看護連盟に入会した施設の幹事さんも1名増員となり力強く、嬉しい事です。

新しい年を迎え、次の選挙に向けての第一歩を踏み出しました。

施設によって抱える問題は様々ですが、役員力を合わせて、看護の将来を見据え看護連盟の活動を会員一人ひとりが理解し行動できる事、現場の声を十分出せる環境を作り、看護協会員は一人でも多く看護連盟会員となっていただけるよう取り組んでいきたいと思ひます。



中予第一支部

## ◆ 中予第二支部

明けましておめでとうございます。

選挙の年が明けてホッとするのも束の間、今年は次回の選挙に向けて準備する時期かと思えます。

若手の会を中心に会員の票固めをするべく、地道な活動を支部一丸となって取り組みます。



中予第二支部

## ◆ 中予第三支部

新年おめでとうございます。

当支部は同じ法人（通称「ベテル」）の病院、老健、訪問看護ステーション、クリニック、ケアプランセンターで構成されており会員120名ほどです。非常に連携が図りやすく、意思統一が出来やすいうえに小回りが利き、迅速かつ円滑な活動が出来やすいことなどが特徴です。

同じような条件のところがあれば、新年に当たり一念発起、同一法人や施設支部として分離・独立されてはいかがでしょう。



中予第三支部

## ◆ 中予第四支部

私たちの支部の特徴は、ボトムアップで成長してきたことです。支部の『れんめい便り』も各施設の『ランチョンミーティング』も、リーダーからの発案で始まりました。一人ひとりの会員がどうすればもっと連携のことを知ってくれるか、わかりやすく、楽しく、身近な活動になるかと考え工夫しています。

小さな集まりも継続していけば大きな力になっていくと信じて、今年もコツコツと地道に楽しい支部運営をしていきます。



中予第四支部

北条病院のランチョンミーティングに和ホスピタルからも参加しました

## ◆ 中予第五支部

昨年は見事石田昌宏さんを国会へ送る事が出来、連盟としても支部としても喜ばしい年になりました。私たちの支部では会員一人ひとりに、より浸透を図るために、リーダープラスワン会を開催し、支部全体の意識を高めていきました。

看護師不足の厳しい現状の中、みんなそれなりに頑張ってくれました。これからも現場の状況はすぐには好転しないと思いますが、それだけに余計看護職の代表が国会に居る事の意義を、会員に知ってもらい次の活動につなげたいと思います。



中予第五支部

## ◆中予第六支部

今回、石田まさひろ氏参議院選挙にあたり、当院職員食堂にて、新規入会者、若手の会リーダー、役員リーダー総勢110名で研修会を行いました。テーマは「楽しく学ぼう看護連盟について!!」「各職場の何でも言って委員会」と称してグループワークをし、楽しいひとときを過ごしました。今後とも、職員が生活と仕事に直結する政治に関心を寄せて活動できるよう支援していきます。



中予第六支部

## ◆中予第七支部

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には昨年はいろいろと支部活動にご協力いただきありがとうございました。特に、昨年7月の参議院選挙では「石田まさひろ」さんを看護職の代表として国政の場へ送り出すために、支部一丸となって応援することができました。この経験を糧として、今後はそれぞれの施設の立場で、若い人たちがリーダーシップを取れる組織（中予第七支部）にしていきたいと思ひます。



中予第七支部

## ◆看護教育支部

明けましておめでとうございます。

私たち看護教育支部は、看護基礎教育を行う学校が集まって作られた全国でもめずらしい支部です。現在は愛媛大学、愛媛県立医療技術大学、河原医療大学校、松山看護専門学校、松山赤十字看護専門学校、松山城南高等学校の6校で活動しています。

看護教育支部では、教育を通じて看護連盟の活動を広く知って頂こうと、教員だけでなく臨床の方々のニーズにも応じた研修会を開催しており、毎回大変多くの方々に参加して頂いています。非会員の参加もあり、中には研修会をきっかけに看護連盟に加入して下さる方もいて、嬉しく思っています。

今年度は離職防止を視野に入れて、若い人の特徴の理解や指導に苦慮する人への関わり方をテーマに研修会を開催しています。次回は3月1日(土)に開催予定です。

看護教育支部の研修会に皆さんお誘い合わせの上、是非ご参加ください。



看護教育支部

## ◆南予第一支部

南予第一支部は6つの施設と個人会員からなる牛鬼で有名な支部です。

今回の参議院選挙では石田まさひろさんと同じイメージカラーの真っ赤な牛鬼を担ぐ勢いで「わっしょい! わっしょい!」と、一丸となって応援しました。

今年も看護連盟の役割を浸透させ、働きやすい職場作りを目標に、頼もしいリーダーさんと共に楽しく頑張ります。



南予第一支部

## ◆ 南予第二支部

私たちは6病院と4施設、役員9名で活動しています。

私たちの地域は、海と山と川があり、風光明媚な所です。その中には、散りばめられた大地の遺産やそれらと結びついた歴史や文化の中に人々の生活があります。四国西予ジオパークに認定された地域の宝がいっぱいあるのです。ぜひ一度来てみてください。

第23回選挙では、支部目標獲得率94%と好成績でした。会員の皆様に深く感謝いたします。これからも一致団結で頑張りますので、よろしくお願いいたします。



南予第二支部

## ◆ 南予第三支部

昨年の選挙では会員の皆様のお力を得て役員・リーダー・若手が丸となり、熱伝導で活動した結果、石田まさひろさんを見事国政へ送ることができました。今後も看護職の代表を国政へ送り続けるためには、続いて支部全員が団結し活動していきます。

まずは、若手に参加を呼びかけ連盟の役割を理解し、政治に関心を持つ会員を増やしていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願い致します。



南予第三支部

## ◆ 若手の会

若年層の政治への無関心、選挙離れは我々看護職も例外ではありません。そこで若手看護師にも、政治への関心を持ってもらおうと全国で若手のメンバーを中心とした連盟会が次々と立ち上がりました。愛媛県においても2007年の東予地区を皮切りに中予、南予へと広がり2011年には愛媛県若手の会として組織を発足することが出来ました。

主な活動内容としては新規入会者研修、ポリナビワークショップの開催、各連盟支部の活動補助などがあります。年に1回総会を開催し若手の会としてのビジョンを決定しています。これまでポリナビワークショップは2回主催しており1回目は80人、2回目は150人と多くの方の参加がありました。連盟活動や政治の必要性について理解できたのではないかと思います。

また同年代の看護師が集まる意見交換の場としてお互いが切磋琢磨しています。若手の会の理念は、①とにかく楽しむ ②無理はしない ③若手の視点から ④自由な発想と積極的な意見や行動をモットーにしています。今後も政治について身近に感じてもらえるようにいろいろな活動していきたいと思ひます。



若手の会



東予ブロック



中予ブロック



南予ブロック

# ちよっといい話

## 「おもてなし」は挨拶から

医療法人北斗会 大洲中央病院 高岡 美智代



外 来

当院は、夏は観光鵜飼舟、秋は河原でのいもたきで賑わう大洲市にあり、今年度創立40周年を迎えました。

平成23年より3年計画で開始された新病院建設も無事終了し、昨年末にグランドオープンいたしました。ハード面では、バリアフリーはもちろん、広い廊下、各階の屋上庭園、また快適な職員食堂など、患者さまにも職員にもアメニティーの充実した設備が整いました。ソフト面では「患者中心」を基本方針として日々努力を重ね、特に今年度は、院長の「ハード面に負けないソフト面の充実」をスローガンに、「気持



職員食堂

ちのよい挨拶」を院内すべての人々に実践してまいりました。今では、構えることなく自然と笑顔で挨拶ができるようになり、患者・家族の方だけでなく、院外の方からもお褒めの言葉をいただけるようになりました。挨拶は、人との関係を築く最初の一步です。当たり前の挨拶を気持ちよく交わし、これからも職員一同、心の「おもてなし」を続けてまいります。



屋上庭園

## 入会のご案内

看護協会の目的達成に必要な政治活動を行い、国民・県民の健康と福祉の向上に貢献します！



編集  
後記

明けましておめでとうございます。  
昨年は会員の皆様にはあたたかいご支援を頂きありがとうございました。  
今年も皆様に親しんで頂けるように広報活動を頑張っていきます。  
今年もよろしく願いいたします。

広報委員一同